

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	平成29年7月31日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社セブン-イレブン・ジャパン 代表取締役社長 古屋 一樹
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	I S O 1 4 0 0 1
適 用 範 囲	京都地区事務所(その他：本部(東京)・地区事務所(全国)等)
導 入 年 月 日	平成27年2月13日
認 証 番 号	J Q A - E M 7 0 5 6
基 本 方 針	・1994年に「環境指針」「環境規約」を制定。以下を基本方針とする。 1. 事業活動に対する責任 2. お客様との協力と情報公開 3. 地域社会との協力、社会貢献 4. 加盟店及び社員の責任と自覚 5. 環境目標の設定と見直し ・2008年に「環境宣言」「地球温暖化防止に関する基本方針」を制定。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	・省エネルギー 原単位当たり毎年1%の原単位改善を継続して実施
目標を達成するための取組の内容	・省エネルギー 省エネ10か条による省エネ行為の徹底 既存店の省エネ改装など
目標を達成するための取組の進捗状況	・各種設備の更新と、スマートセンサーの設置拡大を実施し、店舗による省エネと共に、センサーデータを活用した冷蔵設備機器の環境改善を実施。 計画期間を通しての原単位当たりの温室効果ガス排出の削減につながった。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・平成28年度も引き続き以下の施策を実施 (下記数値は京都府内の累計実施店舗数) 照明のLED化 店内照明301店 店頭看板304店 サインポール265店 太陽光パネル設置62店 スマートセンサー設置による電気の見える化295店
事業活動に係る法令の遵守の状況	・容器包装リサイクル法 容器包装多量事業者として定期報告を実施 ・食品リサイクル法 食品廃棄物等多量発生事業者として定期報告を実施 ・省エネ法・温対法 特定連鎖化事業者として定期報告・中長期計画を提出 ・関連法規の遵守状況について、違反及び行政からの指摘はなかった
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・平成23年に「エコ京都21」を取得済 ・平成25年2月末に本部及び東・西東京ゾーンの直営店・事務所でISO14001の認証を取得。平成26年度に京都地区事務所を含めた形で認証取得。 ・評価や見直しについては、年1回検討している。 ・前年度、現行内容について一定の成果が得られたため、今年度も同一のシステムにて運用する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。